

平成25年7月31日
水産庁

水産物の市況について(平成25年7月及び8月)

—東京都中央卸売市場における平成25年7月(平成25年6月21日～7月20日集計)の市況と、
平成25年8月の市況見通し(前月との比較)—

I 平成25年7月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品、加工品の合計)は前月と比べやや減少となり、卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)はやや強含みに推移しました。

II 平成25年8月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「さけ・ます(塩蔵品・冷凍品)」

入荷量は冷凍原料、製品ともにベニザケが増加するものの、全体では前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

入荷量は前月と比べやや増加が見込まれ、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。(主漁場は犬吠埼～房総沿岸、九州西方海域、山陰沿岸)

「まぐろ(冷凍品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「かつお(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「さんま(生鮮品)」

入荷量は増加すると見込まれ、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み、横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格（概数）
（単位：千トン、円/kg）

	7 月		前 月		前 々 月	
	入荷量	価 格	入荷量	価 格	入荷量	価 格
25年	45	859	47	802	46	796
前年	48	814	47	788	41	810

注1：入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。
 2：入荷量は生鮮品、冷凍品、加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格
（単位：円/kg、%）

	東京都中央卸売市場卸売価格（概数）			
	7 月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし（生鮮品）	504	151	150	132
さけ・ます（平均）	589	101	130	96
（ぎんざけ塩蔵品）	567	100	100	86
（あきさけ塩蔵品）	420	100	96	87
（ときさけ塩蔵品）	840	100	128	115
（べにざけ塩蔵品）	900	100	127	99
（さけ類冷凍品）	558	100	139	99
さば（生鮮品）	295	108	102	95
するめいか（平均）	488	122	139	130
（生鮮品）	511	130	146	137
（冷凍品）	411	95	115	109
あじ（生鮮品）	640	98	118	115
まぐろ（冷凍品）	1,277	109	97	92
（めばち冷凍品）	788	103	85	80
（きはだ冷凍品）	632	98	74	70
（くろまぐろ冷凍品）	4,354	109	113	122
（みなみまぐろ冷凍品）	1,944	94	76	81
かつお（生鮮品）	480	76	73	83
さんま（生鮮品）	610	130	114	95

注1：品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標としてもっとも適当な形態についての価格データを掲載している。
 注2：7月の価格は1～20日までの速報値。平年とは平成20年～24年の加重平均値。
 注3：さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ、アトランティックサーモンが含まれる。
 注4：さけ・ます（平均）は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。
 注5：まぐろ（冷凍品）は、めばち、きはだ、くろまぐろ、みなみまぐろが含まれる。

問い合わせ先：水産庁加工流通課企画調査班
 代表 03-3502-8111
 内線 6617 岡野、庄田、安井
 直通 03-3591-5612